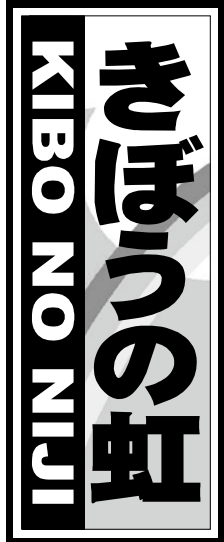


北方生物圏フィールド科学センター

教職員写真同好会 伊藤仁浩



発行所
北海道大学生協同組合
札幌市北区北8条西7丁目
教職員委員会編集
電話 011-746-6218

皆さん、こんにちは。今回は、紙面をお借りして私たち、学生委員会の活動を紹介させていただきます。学生委員会は現在、1〜3年生の計33名で活動を行っております。北大生を中心として、北大にかかわる人のよりよい生活のために、様々な活動を行っております。大別すると6つの活動があります。それぞれについて概要を紹介していききたいと思います。

○店舗活動
生協店舗に親しみをもち、いろいろなことを主目的として、イベントや装飾などを行っています。夏にはアイスの人気投票を、ポッキーの日には店頭でのイベントやオブジェ制作をしました。また、職員さんと一緒に、組合員の声を分析し、よりよい店舗づくり・活動に活かす組声分析会も行っています。現在、昨年好評だった組合員メニュー投票企画を行っています。ぜひ、ご参加を！

○共済活動
組合員の安全で健康な大学生活を目指して活動をしています。夏には、自転車の無料点検及び、自転車マナーの周知などを行いました。また、学生総合共済の給付事例やケガ・病気の予防、メンタルヘルスに関する情報等をまとめた、共済スタンドを食堂などに設置しています。他にも、共済の給付事例を、職員さんと学生委員でみる

○広報活動
機関誌「Letter」を年4回発行しています。札幌近郊のイベントや生活の知恵など大学生活を充実させる情報が満載です！今回は1月発行予定です。また、学生委員

北大生協学生委員会の活動紹介

北大生協 学生組織委員会委員長
小笠原 明信



Opinion!

○総代活動
総代に就かれた方に、年間を通して総代の理解及び役割発揮を促す活動を行っています。今年も総代会の進行補助だけでなく、その

○新学期活動
受験生や新入生に対しても活動をしていきます。活動を通して対象者の不安や疑問の解消をし、これからの生活に期待を抱いてもらいます。オープンキャンパスに訪れる高校生や受験時の受験生を対象に、道案内や相談会などを行っています。また、受験生応援メルマガの配信、新入生歓迎冊子『北大生の生活』の発行、新入生歓迎活動（新友のつどい）、北大学務部と連携した履修相談会も実施しています。

○社会的活動
これから社会に羽ばたく北大生にもっと社会へ目を向けてもらおうと動いています。北大祭では北大祭事務局と協力して、環境問題への意識を高めてもらう活動を行っています。また、今年の10月の衆院選においては、選挙制度などの情報を載せたPOPの設置やSNSでの呼びかけで、選挙について考えてもらいました。

○総代活動
総代に就かれた方に、年間を通して総代の理解及び役割発揮を促す活動を行っています。今年も総代会の進行補助だけでなく、その

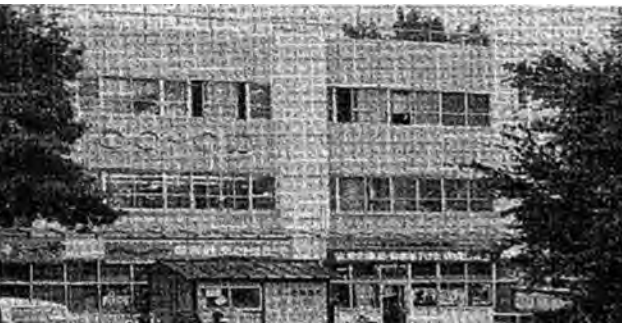
主な記事紹介

一面	北大生協学生委員会の活動紹介
六面	こころの健康を考える @ 保健学研究所
七面	文化財へ行くこう 第4回

北大生協学生組織委員会委員長 小笠原明信
北海道大学大学院 教育学研究院 渡邊 誠
北海道大学 客員准教授・非常勤講師 角 哲

北大生協設立70周年を迎えて

～北海道大学の歴史とともに北大生協は70年歩みつづけています



1969年に建設された生協会館



1950年代木造建築だった北大学生書房



旧中央食堂での食事風景 1950年頃



現在の北大生協会館 (2014年竣工)

1947年(昭和22年)6月。第二次世界大戦敗戦後の食糧不足や物不足の時期に、5人の学生さんが中心となって「学ぶことは食べることから」をスローガンに掲げ、ノートはなく、住居・食事のままならない状況のもとで、食べ物と書籍を確保して学生さんと教職員の皆さんに物資を提供することを目的として北大生協は設立されました。それから70年。北大生協は大学のみなさんの福利厚生を支える存在となるべく努めてきました。これからもみなさんとともに歩み続けていきます。

みなさまへの感謝をこめて

70周年を記念して、組合員の皆様に還元する様々な企画をご用意しています。

12月

購買部より
12月祭企画を70年記念
バージョンにて開催！
ご期待ください!!!

2018年

1月

食堂部より
1/29(月)～31(水)
カレー(小)を70円で
提供します！

書籍部より
お好きな文庫を抽選で
70名様プレゼント
企画実施します！

詳しくは店頭のご案内をご覧ください。

いじわるじいさん

10月、川の鮭を見たくて「さつぽろワイルドサーモンフットパス」に参加した。真駒内のさけ科学館を出発。精進川と豊平川にいたり離れたりして歩いた▼川辺の緑のトンネルの中や、紅葉が点在する美しい河畔林の傍を歩くのが心地よく、鮭を忘れかけた。が、精進川には鮭の仲間のサクラムスがいた。産卵後の産卵床を門番のように守っていた。産卵床作りで傷んだ尾鰭が白く痛々しい▼先生引率の子供の一団が来た。魚を見て騒ぎ、棒で川面を叩こうとするワンパクがいる。先生が止める。気配を察したマスは産卵床を離れたが、また守りに戻る。街の川らしい眺めだった▼豊平川は護岸工事中。スタッフの解説では、工事予定地は網で覆い、鮭がそこでは産卵しないような工夫をしているという。豊平川の「カムバックサーモン」運動から約40年。精進川の環境改善事業から20数年。鮭回帰までの時間と関わった人々の苦労に思いがいく▼こんな川はまだ一部。街には、飛び降りたら骨折しそうなコンクリート三面張りの川が少なくない。子供が遊べるような自然の川が増えたら、街の空気も変わり、より暮らしやすくなるだろう。その時には鮭も戻ってくるかも。

(今日子)

留学生委員会の取組み

各国から北大にやってきた新入留学生を温かく迎える楽しくて お得な「Welcome Party」は毎回大好評!

留学生には春と秋、2回新学期があります。新入留学生歓迎・支援イベントも年2回です。去る10月6日(金)には中央食堂2階で秋学期「新入留学生ウエルカムパーティー」を開催しました。16カ国94名の参加にスタッフを加えた総勢21カ国112名が楽しい時間を過ごしました。

留学生委員にボランティアの応援も得て、パーティーは順調に進行しました。

① こだわり
スタッフが話す言葉は**多国籍対応**。司会者の説明や紹介は英語と中国語、イベント中にはインドネシアやアフリカ、バンングラデシュ、エジプトなど各国出身のスタッフが個別にそれぞれの言語でフォローしました。母国の言葉や文化を聞いて表情がパッと明るくなる新入生も! 言葉の多国籍対応は大好評です。

② こだわり
待ちに待った乾杯! みなさんが心配なく同じものを食べられるように今回も全てハラルで用意。料理・お菓子・フルーツ盛合わせに各種飲料、少しだけ日本の食文化という点で、2種類の味のおむすびと緑茶に説明書きを添えて提供しました。会場内を自由に移動できる立食スタイルは、気兼ねなく料理に手を伸ばし、誰とでも歓談できるのが魅力です。「日本のおにぎり初めて食べました」



質問には優しく多国籍対応

「料理がどれもおいしいです。ありがとうございます」との声が上がりました。今回は特別に十勝産牛乳100%のアイスクリームの提供もあり、「ありがとうございます!」「おいしい!」と評判でした。

③ こだわり
今年の力作「留学生パンフレット」をご紹介します

留学生生活を快適に過ごすために作成したパンフレットを各紹介に活用しました。英語・中国語・ふりがな付き日本語の3カ国表記です。北大生協や留学生委員会の紹介から、組合員になるとお得な情報など、先輩留学生的の困った経験を反映して作成しました。尚、期間限定ICチャージ5%プレミアキヤンペーンも、日本語と英語の両面チラシを使ってお伝えしました。



持ち歩けるA5サイズの心強いパンフレット

④ こだわり
中古自転車を無料でもらえるご案内

参加者の一番人気は「無料でもらえる中古自転車」。入学時の一人一回だけのチャンスです。これももちろん3カ国語表記の資料で説明。

明。配布資料には通し番号を入れ事前説明会に持参すること、それまでに生協に加入をお願いしました。後日開催の中古自転車無料譲渡会の事前説明会の日程と場所をお知らせしました。



自転車の説明には資料を手に真剣

⑤ こだわり
「オリジナル国名ビンゴゲーム」

景品を目指してビンゴのマスを埋めるために、次々とまわりの参加者に声をかけて自己紹介をしながら出身国を聞くという友達作りが広がるゲームです。「ビンゴ!」が出ると、まだの参加者たちは景品の近くに寄って覗き込むなど、大いに楽しみ盛り上がりしました。新品の鍋やタオルギフトや箱入りの食器やグラス、文房具、北大グッズ等、景品は盛りだくさんでした。



ビンゴが出たら景品を選びます

⑥ こだわり
「日用雑貨品を自由に選んで持ち帰り」

参加者全員で記念撮影をし、パーティーは終了。北大教職員、地域の皆さま、生協関係者からご提供いただいた日用雑貨品やハンガー、カレンダーなどを自由に選んでいただき、ビンゴで景品が当たらなかった人に

も、一人1〜2個、無料で持ち帰っていただきました。アンケータ協力者には乳飲料のお土産もお渡ししました。



ご支援いただいた物品の数々

参加チケット(新入留学生300円、在校生・教職員・一般500円の2種類)の販売開始からパーティー当日までわずか4日間。宣伝など事前準備が心配でしたが、大学のオリエンテーションの場や、ライン等を有効に活用して、ほぼ完売しました。留学生委員会は、計画立案から、パーティー終了後の片付けまで、1ヶ月間大奮闘でした。



会場はギューキュー



日用雑貨品を選ぶのも真剣



集合写真 遠くから写さないとみんな入らない



キャンパス放浪記 in 函館…第14回

渡島半島逃避行

北方生物圏フィールド科学センター 福井 信一

1. そうだ！札幌へ行こう

北方生物圏フィールド科学センター
福井 信一様

CC: M元理事

構内の木々もすっかり色付き、秋も深まってまいりました。いつもお世話になっております。北大生協の〇△□です。

早いもので「きぼうの虹」の発行準備の時期になりました。『キャンパス放浪記』第373号の執筆（またはご依頼）をお願いいたします。

詳細は、前回と同様で、以下のとおりです。

- ・文字数 1100～1300字程度 Wordファイルで
- ・写真 2～3枚
- ・原稿締め切り日 11月15日(水)
- …以下略。

うーん（「へ」；）…今号はご依頼ができなかったし、一体何を書いたらいいんだ？？とりあえず、過去の記事でも読み直してみよう。

Oh！これは眩しすぎる。なんとくだらない記事を、カラーで書いてしまったのか…もう眩しすぎて（っん）…orz（第7回参照）。そうか、だから今年のフォトコンテスト特集号は半分だけカラーになったのかな？ まあ、納得だね。^^

♪～（「ε」；）…!! そうだ！「キャンパス放浪記 in 札幌」にしてしまえばいいんだ。函館キャンパスの人間は逆に札幌キャンパスを知らないよね。そうと決まれば、札幌へ出発だ!! でも、函館新道を通らずに、おれはわざわざ川汲峠（道道83号線）を通り、噴火湾沿い（国道278号線）から、まずは森町を目指すぜ!! 行く手に困難があるときは、遠回り道を選べと言ったのは、果たして誰の名言だったか…

o(・ω・o)=3=37~

【ここで一息；道南道路案内】森町から函館市へは、通常は国道5号線から函館新道（もしくは大野新道）のルートです。しかし、噴火湾沿い（国道278号線）をずっと進んでも函館市（旧南茅部町）に入ります。もう一つの函館市へのルートとってよいでしょう。途中に間歇泉もあるようですし、観光ルートとしてどうでしょう。

2. 噴火湾沿いを北北西へ進路をとれ

【ナレーション】川汲峠を通過して、噴火湾沿岸を北上する車

o(・ω・o)=3=37~ …さてと、食事がてら一休みしよう。どこか車を止めるいい場所はないかな…。…。ア、アレ？こんなところに、北海道大学の看板があるぞ（写真1）。せっかくだから立ち寄ってみるとするか。

誰もいないみたいだけど関係者以外立ち入りできないのだろうし…、そういえば、近くに食堂があったから食事をしてから札幌に向かうか…。でも、面白い木があったから、写真を撮っておこう。風が強いからこうなるのかな。（写真2）



写真1 看板



写真2 盆栽みたいな木を見つけたよ。

…食事も済んで、間歇泉を見て…アレ（°Δ°）、もう夕方か。日が落ちるのが早くなったものだ…峠の雪道は滑りそうだし、もう文字数も残ってないし…、今回は札幌行きを断念しよう。函館へ退却!!
o(・ω・o)=3=37~

【ここで一息；噴火湾沿岸と漁火】

イカ釣りシーズンの夜の噴火湾にはイカ釣り漁の煌々とした明かりが海にとりまします（写真3）。写真ではイメージが伝わりにくいので、是非、現地でご覧ください。

【最後に…】

Q. \(*^`^`*) / 噴火湾岸を南下したけど看板なんてなかったぞ!!
A. うーん（「へ」；）…看板を見つけるか、もしくは土偶と遭遇しようとするか…、どっちも未知との遭遇だから、どっちかと遭遇すればそれでいいんじゃない!?



写真3 真夜中の噴火湾に浮かぶ真っ白な太陽…かな？

院生総代購買店舗クリニック

10月24日(火)に生協会館1F購買で、店舗クリニックを行いました。少しでも組合員の方に利用してもらおう店作りを目的に、利用者目線で店舗をチェックしました。昨年は、クランク書籍で行ないましたので、今回は購買で行なうこととなりました。当日は院生委員4名を含む計8名の院生さんが参加し、最初の40分程度購買を見て回り、その後、生協会館購買職員2名と意見交換を行いました。

店舗クリニック

商品の配置や接客対応、価格表示など細かくチェックしました。また、院生さんがその場で職員に質問をするなど真剣に見て回りました。

職員との意見交換の場

院生さんからは「商品の並べ方で、商品と商品の隙間が気になる」「日用雑貨が充実していて嬉しい」「郵貯のATMを設置してほしい」「文具の価格が見づらい」「北大グッズのコーナーには英語表記のポップがあると良いのではないかな」など様々な意見が出ました。それに対して、職員も都度「価格表示については改善していく」「検討事項とさせてほしい」などすぐに回答できるものは行い、今後の課題となるものは持ち帰って検討するなど対応しました。

院生さんも職員も、普段話すことが出来ない率直な話ができ、とても有意義なものになりました。今後は、店舗クリニックで出された意見を元に、より組合員に利用していただける店作りを目指します。またこういった、生協職員と組合員が交流できる機会を設けたいと思います。



職員との意見交換



店舗クリニックの様子



「フォトコンテスト応募作品展」を開催しました。

北大生協機関紙「きぼうの虹」企画のフォトコンテストも、今年で5回目となりました。

テーマは「北大百景2017」。応募いただいた中から66作品を展示する「応募作品展」を開催しました。

11月13日(月)から11月25日(土)の2週間、北大生協会館店の階段壁に応募写真を展示しました。今年は67作品の応募があり、春夏秋冬の北大の様々な景色が集まりました。作品を見て、北大のどこの景色だろうと考えるのも楽しく、鑑賞されている方達もいろいろな感想を言い合いながら見ていただいています。また初めての企画で人気投票を行い、投票していただいた方の中から抽選で10名の方に「2018北大卓上カレンダー」をプレゼントしました。

あわせて、10月23日(月)から11月24日(金)の1ヶ月間、北大正門横のエルムの森ショップで入賞作品6作品を展示

しました。今年はイチョウ並木の金葉祭に合わせて1週間早めに展示をしました。そのため多くの観光客や一般市民の方々に鑑賞していただくことができました。

生協会館店1階購買・エルムの森ショップ・ミュージアムショップにて、今年のフォトコンテスト入選6作品と、応募の中から3作品の計9作品を掲載している「2018北海道大学卓上カレンダー」を販売しています。よろしければお買い求めください。

早く展示にご協力いただいた北大インフォメーションセンターの方々、フォトコンテストに応募していただいた皆さん、ご来場いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

来年もフォトコンテスト開催予定ですので、是非ご応募ください。



生協会館店展示の様子



エルムの森ショップ展示の様子



「2018北海道大学卓上カレンダー」

心とからだ健康を考える

大学院教育学研究院 准教授

渡邊 誠

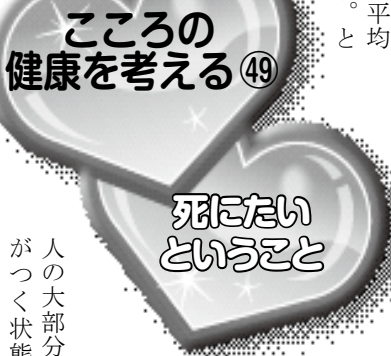


日本では、ここ十数年以上に渡って、自殺で亡くなる人の多さが、社会問題となるなど注目を集めています。年間三万人以上の人が自殺で亡くなる状態が続く、危機が叫ばれていました。ここ数年は、二万人台に減り、以前の状態に戻っています。しかしこれは、極端に悪い状態が、悪い状態に戻ったということに過ぎない、と専門家は言います。とくに、諸外国と較べて若い世代の自殺率が高い点が、問題となっています。

ところで、年間二万数千人の人が自殺で亡くなると聞いても、ぴんと来ないかもしれせん。比較して考えてみましょう。日本で交通事故で亡くなる人の数は、現在は年間四千人程度です。では、怖がられることの多い航空機事故は？ 民間航空機事故での年間平均死者数が、世界全体で五百人くらいです。と言うことは、ドイツ・ニールンドに遊びに行く時、乗っていた飛行機が墜落して死ぬことを心配するよりも、空港に行く途中に交通事故で死ぬことを心配した方がよく、さらにはそれよりも、働き過ぎによる過労で鬱になって自殺してしまう危険を心配した方が、はるかに現実的だということになります。

このように、現在、自殺は深刻な問題なのですが、その割には、自殺とその防止に関する基本的な知識について、知る機会が少ないように思います。少しお話ししてみたいと思います。

死にたいと言う人に限って死なない、と言われることがあります。しかし、これは誤解です。事実は逆ですね。どうも、死にたいと言う人の周囲の人が、自分自身を安心させるためにそう言うってしまう、という気が私にはします。その人の死にたいという気持ちを軽く考えない、というのは大切ですね。けれども一方で、死にたいと口にするのは、生きたいという気持ちがあるからこそだ、とも考えられています。「死にたい」は「生きたい」



という、自殺の電話相談にたずさわる人たちの言葉は、そのことをよく表していると思います。またこの言葉には、死にたいという人の話にひたすら耳を傾け続ける自分自身をささえる、という意味合いもあるのでしょうか。自殺で亡くなる人の八割は、直接死にたいと口にすることに限らず、何らかのサインを周囲に向けて出します。つまり、少なくとも八割の人には、できれば生きてゆきたい、という気持ちがあるということです。

死にたい気持ちにも波があります。死にたくてもうどうしようもない、という状態が続くのは、数時間から、長くても三日とされます。つらくても、三日もちこたえられれば、少しは楽になる、という事です。

ただし、つらい時の三日はおそろしく長く感じられる、ということ。これは、よくおぼえておく必要があるでしょう。また現在では、自殺で亡くなる

人の大部分が、精神医学的診断がつく状態にあると考えると、治療による改善が見込まれるということですね。

そして、これは自殺に限りませんが、心理的な問題は複数の要因が絡み合っただけで起きます。自殺防止に長年携わった米国のシユナイドマン博士は言います：死め決意をほとんど固めてしまったように見える人も、しばしば、ほんのわずかの、やつと差がわかる程度の事態の改善で、生きる決意をする、と。

八方ふさがりで出口のない状態に思えても、実は手の届くところに抜け出す道、すなわち「希望」がある、ということだと思います。たとえそのことに、自分一人だけでは、気づくことが難しいとしても。

ほけんのお話

たびたび報道されていますように、最近、地震や噴火、津波、台風、竜巻、大雪、落雷、土砂災害、ゲリラ豪雨など多岐にわたる甚大な自然災害が続いており、生活の中心となる住宅に対する被害も甚大なものがあります。

まずは、住宅や家財の自然災害への備えのために火災保険を考えてみましょう。

○契約している補償タイプによりですが、火災保険は火災だけでなく、落雷、風災・雹災・雪災、水災、盗難、破損・汚損など多岐にわたって補償されています。ご自宅の環境、そのリスクの洗い出し、そして、補償内容、保険金額、特約、保険期間、自己負担額など、地震保険と合わせて今契約している火災保険を一度確認してみましょう。「備えあれば憂いなし」です。

○契約した補償に対応した損害がなかったかどうか確かめることも必要です。損害に至る過程、状況によりますが、保険金を請求できるかどうか、保険会社に問い合わせみましょう。

○ずいぶん前（住宅を購入したときなど）に契約している火災保険が時価に対しての補償になっていて、今災害にあったときに十分な補償になっていないこともあるので確かめる必要があります。

火災保険の診断ができます。お気軽にお問い合わせください。

※最後に、「火災保険が使える」と誘う住宅修理契約トラブルに注意！ 火災保険を使った詐欺が横行しています。「保険金申請を代行する」などの手口です。注意しましょう。「うまい話には裏がある」

【火災保険支払い事例（共栄火災パンフレットより）】

落雷	落雷により、配電盤・給湯器・空調機が動作不能になり、交換工事となった。	49万円
水災	台風による大雨により浸水、建物の棟の高さまで完全水没した。	1,402万円
風災	台風で住宅のフェンスが倒壊した。	109万円

日本の国立大学初の学生会館
 クラーク会館は、本学創基80周年の記念事業として初代教頭クラーク博士を記念し、1959年に建設されました。また、工費約2億3,500万円のうち大半は、国や海外からの寄付で賄われました。この機運を高めたのは当時の杉野目晴貞学長で、欧米の大学の学生会館に感銘を受けたことが発端といわれます。それまで日本の国立大学に学生会館はなく、ク

今回は、キャンパスの軸である中央道路南端のクラーク会館に目を向けます。「入ったことがない」「知らない」という方もいるかも知れません。しかし、竣工から58年経ったこの建物は、戦後キャンパス整備の礎となった立派な文化財です。

文化財へ 行こう

第4回

～戦後大学キャンパスの礎～
クラーク会館～

北海道大学客員准教授・非常勤講師
角 哲



クラーク会館正面



光が降り注ぐ吹き抜けのセントラル・ホール

クラーク会館は最初の学生会館となりました。敷地は、中央講堂（1965年解体）裏のテニスコートが選ばれました。つまり、現在のクラーク会館は中央道路のアイストッブとなり、キャンパスの景観を形づくって



構造を工夫して軒やベランダを張り出し、水平線を強調している

水平性と合理性
 クラーク会館をキャンパス内の「古い」建物と比べると、約80mの平らな屋根の軒や正面玄関横のポーチが水平に伸びたデ

ザインであることに気づくでしょう。このように縦より横の線を強調する方法は、当時、日本を含む世界を席巻したモダニズム建築最大の特徴です。そして、コンクリートの肌をむき出しにした仕上げも、この時代を象徴していました。玄関を入ると「セントラル・ホール」があり、東西には食堂や購買、講堂や和室を含むクラブ室を設けた明快な空間構成となっています。このホールの中2階には展示ギャラリーを設けています。また、暖色や原色で彩った吹き抜けのホールには南の窓から光が降り注ぎ、学生や来訪者が佇んでいるのは今も変わらない光景です。当初は、外部講師の宿泊室やバー付きの娯楽室がありましたし、屋上では札幌の山並みを楽しみながらパーティーを催すことができたように計画されました。

太田實と建築的評価
 クラーク会館は工学部建築工学科の太田實先生が設計しました。この作品は『週刊朝日』の表紙を飾るなど、建築界の枠を超えて高い評価を受けた通り、太田の代表作のひとつです。太田は、国立代々木体育館などを設計した世界的建築家・丹下健三と共に東京大学に学び、モダニズム建築の

涵養を高めました。また、近代建築の古典的名著『空間・時間・建築』の翻訳をし、日本に紹介したことも知られます。その影響は旧医学部附属病院などにも見られました。北海道を拠点とする意味を考え、「コミュニティ・アーキテクト」を目指しました。そして、本学の百年記念館や北海道立近代美術館、大麻団地など、単なるモダニズムの追求にはとどまらない作品を発表します。とはいえ、水平線を強調したこの建築には高い煙突が聳えています。これは冬季に暖房の使用が避けられない北海道ならではのデザインではないでしょうか。実際、太田が最後まで悩んだのは、煙突の形と高さだったそうです。



南の庭からみると3階建てであることがわかる

北大生協には「学生・院生・留学生・教職員」の4つの組織委員会があります。

北大生協組織委員会報告

学生委員会

店舗活動

「組合員メニュー投票企画」

生協店舗に意見を届ける手段には組合員の声カードがあり、食堂にはメニューに関する意見が多く寄せられます。そこで、組合員にメニューを投票してもらい、出食する企画を、昨年続き今年も行います！現在、メニューの応募が終わり、それらを絞る投票期間です。食堂での出食は来年1月末頃を予定しています。

ぜひ、好きなメニューに一票を、よろしく願います。

■受験生・新入生向けの活動スタート

学生委員会では、現在の組合員向けだけでなく、受験生・新入生に向けた活動も行っています。この活動では、大学生協のことを知ってもらうだけでなく、受験や新生活に対する不安や疑問の解消、さらには期待を抱いてもらうことを目指して活動していきます。北大にいる人、みんなで北大受験をする受験生や北大に合格した新入生を迎えていくために活動を行うときは、ご協力のほどよろしく願います。

■学生委員会公式HP

<http://hokudaiji.web.fc2.com/>

■学生委員会公式Twitter

@HU_COOP_GLCS

■学生委員会Facebook

@hokudaiji

■学生委員会連絡先

gakusei@coop.hokudai.ac.jp

院生委員会

■院生による書評誌「ほんでないかい2017」発行に向け作成中!

今年の「ほんでないかい2017」は、例年通り院生から投稿された書評の掲載、北大関係者による特別インタビュー企画となっております。書評の投稿については、多彩な本を紹介する、というコンセプトのもとで投稿を呼びかけました。投稿は11月23日(木)で締め切りました。ご投稿いただいた院生の皆様には、感謝申し上げます。

特別インタビュー企画は、北大Onちゃん事務局様の協力を得まして、今年、北大に入学した、HTBマスケットキャクター「Onちゃん」に「北大に入学した経緯」「Onちゃんのおすすめ本」や「HTB関係者のおすすめ本」などいろいろ聞きました。「Onちゃん」はしゃべることができないため、質問をお送りし、それに答えてもらう形になりました。「Onちゃん」の大学生活のこと、本に対する興味など、普段聞くことのない内容が満載です。現在、12月末発行に向け、鋭意作成中です。お楽しみに!

■全国院生セミナーに参加しました

少し前の話ですが、10月14日、15日に東京の多摩で開催された「全国院生セミナー」に院生委員会から2名参加し、「新入院生歓迎会」新入院生向け冊子「いんでないかい2017」について報告しました。全国の院生さんと交流できる貴重な機会でしたので、この経験を今後の活動に生かしていきたいと思えます。

留学生委員会

■国際部主催「新入留学生オリエンテーション」10月2日(月)参加

英語と中国語で、留学生パンフレットの紹介とウエルカムパーティーへの誘いをしました。

■今秋新入留学生ウエルカムパーティー 10月6日(金)開催

(詳細は、本誌3ページに掲載)

■「中古自転車譲渡事前説明と手続き会」10月16日(月)開催

無料譲渡の説明と防犯登録の手続きをするだけでなく、施錠の必要性と自転車事故の事例や学生賠償責任保険の紹介も行いました。数人が保険の詳しい説明を聞きに来て加入の申し出もあり、共済カウンターをご案内しました。

■「中古自転車無料譲渡会」10月22日(日)開催

寒冷の中、屋外で4時間程の作業を、委員は協力し合って笑顔で頑張りました。71人が、各自選んだ自転車に乗って嬉しそうに帰って行きました。来ない人に電話をかけましたが通じず、予定時間を待つて終了しました。週明け、熱が出た・迷った等どうしたら良いかの問合せがありました。残念ですが譲渡日以外は札幌市から頂く事ができないので、防犯登録手数料の返金を案内しました。



教職員委員会

■教職員総代会議・学内7ヶ所

8月を除く毎月1回、昼休みを利用して開催しています。生協の営業報告の後、教職員の皆様にご利用者の立場から色々なご意見をうかがっています。

10月は10日、12日、11月は14日、16日に開催しました。

■教職員委員会・毎月1回、18時

19時半に開催しています。総代会議で上がった組合員の声についての検討、きぼうの虹の編集・発行について討議しています。

10月は12日、11月は22日に開催しました。

■「きぼうの虹」…この冊子です。

教職員委員会が編集し偶数月に発行しています。

今号には北大生協70周年に関する記事を掲載しています。12月、1月と記念企画も予定されているようなので、乞うご期待です。

【編集後記】

きぼうの虹373号をお届けします。

生協の学生委員会、院生委員会、それに理事の皆さんにも声をかけて、11月22日に拡大教職員委員会を開催しました。普段、生協の会議ではできない「本音トーク」を繰り広げました。今号には間に合いませんでしたが次号に報告記事掲載する予定です。いよいよ冬到来です。つるつる路面の数ヶ月が始まります。